



THE Y'S MENS CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA
 AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988

神戸ポートワイズメンズクラブ

〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
 神戸 YMCA 本部事務局
 Tel 078-241-7201
 Fax 078-241-7479

E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
 第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 304 号

山田 滋己 神戸ポートクラブ会長『伝統を守りつつ、新しい開かれたクラブへ!』

2013 年 4 月

Philip Mathai 国際会長(IP)(インド)“Be the light of the world”「世を照らす光となろう」

Oliver Wu アジア地域会長(A P)(台湾)“Years bring wisdom”「歳月は Y's をワイズ(賢者)にする」

成瀬 晃三 西日本区理事(RD)(名古屋クラブ)“Let Y's men Light Shine before Others, In the club, in the community, in the world”
 「先頭に立ってワイズの光を輝かそうクラブで、地域で、国際社会で」

上野 恭男 六甲部部長(DG)“With the heart filled creative evolution. Let us enjoy Y's life. faithfully and constructively!”

「柔軟な創造で愚直に積極的なワイズライフを楽しもう」

4月強調月間 (YMCA サービス ASF)

今 Y M C A に必要とされているワイズの支援とはなにか。ともに考え行動しましょう。

下村明子 Yサ・ユース事業主任(名古屋グランパスクラブ)

< 4 月第 1 例会 >

4月にはYMCAサービスの月です。今年のサクラは早くて例会までは持たないでしょうが、世間は新年度になりました。ご家庭や職場におけるお喜びを迎えた方はニコニコ顔で感謝の献金を捧げましょう。

< 記 >

日 時：2013 年 4 月 11 日(木)19:00~21:00

場 所：グリーンヒルホテル神戸

開会点鐘：山田滋己会長

・聖句/祈祷/ 山崎ワヱ

・会食

スピーチ「YMCA コースのエンパワーメント」

神戸 YMCA 会長 武田寿子氏

・3・4月の誕生者お祝い及び諸連絡

・今月のうた：齋藤 勲ワヱ

閉会点鐘：山田滋己会長

< 3 月出席状況 > 出席率：100%

(出席総数) 17/17(出席率対象会員数)

出席数：メン 15、メイクアップ2、広義会員0、
 メネット 1、ゲスト 1、ビジター 1 計20名

< 現在のファンド・累計 >

	3月	累計
ニコニコ	2000円	133,158円
物品販売	0円	39,636円

今後の予定

< 4 月第 1 例会 >

4月11日(木)19:00~ グリーンヒルホテル神戸

< 西日本区第3回・第1回準備役員会 >

4月13日(土)~14日(日) ホテルライオン新大阪

< 4 月第 2 例会 >

4月25日(木)19:00~ YMCA 会議室

< 神戸 YMCA127 周年記念日礼拝 >

5月8日(水)18:30~ 神戸 YMCA チャペル

< 5 月第 1 例会・25 周年記念例会 >

5月9日(木)19:00~ グリーンヒルホテル神戸

< 六甲部次期準備役員会 >

5月11日(土)14:00~ YMCA 会議室

< 5 月第 2 例会 >

5月23日(木)19:00~ YMCA 会議室

< 3・4 月のお誕生者 >

3月13日 民谷 清 4月8日 森 恭子

21日 山崎 弥生 14日 細見教江

21日 齋藤 勲

第1例会出席者には 2,000 円ご負担頂きます。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席連絡は、前々日までに坂本連絡主事まで。

《 4 月の聖句 》

< さて、あなたがたは、キリストと共に復活させられたのですから、上にあるものを求めなさい。・・・古い人をその行いと共に脱ぎ捨て、造り主の姿に倣う新しい人を身に着け、日々新たにされて、真の知識に達するのです。 > (コロサイの信徒への手紙 3: 1a, 9b, 10)

私たちはイースター(復活祭)を迎え、キリストの再臨までの時を新たにしました。それぞれがその時を如何に生きるかを考えるときであります。(Rev. Y)

2012-2013 年度クラブ役員

【会長】山田 滋己【副会長】佐野 睦【書記】鈴木 誠也【会計】小田 浩【監事】山崎 往夫【連絡主事】坂本庸秀

<会長メッセージ「桜の咲く季節」>

山田 滋己

所属している会社では4月に入り、新年度を迎えました。また、ワイズメンスクラブでは、今期の残り3カ月を切りました。

先月から気温が激しく上下し、桜の開花が早まりました。桜の咲く季節を感じると、震災から2年が過ぎたことを改めて認識します。復興支援は長い道のりですが、日々忘れないでいる、いつも気に掛けておくことが根本であると思います。その意味で、日頃の募金や支援活動はもとより、花見の時も、東日本を想い、元気になって欲しいという願いを送る気持ちを持ちながら集うことも一つの方法と思います。

ある資料によりますと、「そもそもお花見とは、春を迎え、山から桜の木に降りてこられた田の神を、お料理とお酒でもてなし、食事を相伴させていただく」という行事だったそうです。我々が行う食前感謝と似ている気がします。自然に感謝し、我々人間は小さいものなのだ謙虚になることを思い起こすことになる一時でもあります。

ブリテンでの会長メッセージも10回目になりました。少し謙虚に振り返り、残りの回を進めて行きたいと思います。花見、でも自分はやっぱり「花より団子」かな。

<3月第1例会報告>

3月14日(木)19:00~21:00 グリ-ンヒルホテル

3月は年度替りと卒業式のシーズン、今年は桜も早い様だ。ドライバー：細見ワヰ、大地の汚れも何のその、梅の蕾が動き出した。行動する例会を始めましょう。

祈祷：丹羽和子ワヰ、大野智恵さんとKLへ行って山崎ワヰの働きと現地の集会にも出席、神の家族を感じて帰って来ました。東北の震災、早く復興できるよう力を与えてください。

山田会長：2月にKLへ行って山崎ワヰに会いお世話になった。ポ-トの原点である国際を考えましょう。他のクラブの例会に出ましょう。

ビジター宝塚クラブ多胡葉子ワヰ：5月25日(土)宝塚25周年記念例会アピール、よろしく。

ゲスト篠原悦子さん：度々参加させていただき元気ももらっています。

山崎往夫ワヰによるメンバースピーチ：KL報告

PPPを用いての説明は解りやすい。12月7日~3月4日KLJCF(クアランプ-ル日本語キリスト者集会)に応援の為招かれ赴任。時間はアツと言う間に過ぎました。KL空港から車で40分、KL中央駅まで車で15分、バス30分で牧師館、森の中の団地です。車なしでは不便です。車は右ハンドル、左側通行で日本と同じ。信号機も整備されている。ラウンド、アバウトの交差点は難しい。ここにいる日本人MM2H最長10年間滞在可能なVISAで来ている人、年間400人位とか、立派な活動をしている。ショッピングモールは、市内各所にあって大きい。何でも揃っている。果物はみんな美味しいし安い。一番困るのは水です。水道水は飲めません。十分濾過されておらず赤くなる。毎日水を買に行く。雨の多い国で水が豊富な国なのに、何故水道水に金

をかけないのか不思議に思う。関学時代の仲間も多く居て楽しい日々でした。関学グリ-のOB 亀井清一郎さん、KLグリ-の皆様で団長、演奏会や奉仕活動もしている。その間に甲東教会西澤牧師が来られた。ポ-トの山田会長、丹羽和子ワヰ、大野智恵さんが来られて本当に楽しい日々でした。帰国しての日本の感想、やはり治安、お米と水が美味しい。

小田 浩ワヰ：11月からインドネシア、ジョグジャカルタへ語学研修に行ってきた。寒い国から離れての生活は、淋しいが温かくて腰痛には本当にいい薬です。

今月のうた：(ブンガワンソロ)聖なるソロ川のこと

ブンガワンソロ 果てしなき

清き流れに 今日も祈らん

ブンガワンソロ 夢多き

幸の日たたえ 共に歌わん

廣瀬献児・頼子夫妻は16日よりタイワ-クに訪問参加する。国際交流深めるポ-トクラブです。

(齋藤記)

<3月第2例会報告>

日時：2013年3月28日(木)19:00~21:00

場所：神戸YMCA第2会議室

出席：小田、齋藤、坂本、佐野、鈴木、水野、

山田7名(大野・山崎被災地訪問欠席)

1)3月出席率確認：(第1例会出席15+コンサート特別例会メイクアップ2名)÷17=17/17=100%

2)今後のスケジュール、出席者確認、調整

・4/11(木)第1例会

・4/13(土)-14(日)西日本区第3回役員会・第1回準備役員会

・4/20(土)六甲部メネット研修会

・4/21(日)芦屋クラブ15周年記念行事

・4/25(木)第2例会

- ・ 5/9(木) 第1例会(25周年記念例会)
- ・ 5/11(土)六甲部 次期準備役員会
- ・ 5/23(木) 第2例会
- ・ 5/25(土)宝塚クラブ 25周年記念行事
- 3) 4月第1例会プログラム等
 スピーカーは、神戸 YMCA 武田会長にお願いしている。30分+15Q&A。廣瀬(頼)、廣瀬(献)からのタイワーク報告は、二人のご都合を確認して決める
- 4) 5月第1例会(2013/5/9)
 ・ ポートとしての国際を振り返る
 ・ タイワークキャンプ報告(報告書できてから)
 ・ タイワークキャンプ 30年を総括する
- 5) 3/2(土)「平和を創り出すコンサート」
 結果確認、報告内容検討、収益の配分について(添付別紙による)
- 6) じゃがいもの結果については内部及びOBに対する説明資料を別に作る。
- 7) 2013-14 六甲部会の会場他
 協議の結果、人数、アクセスのし易さ、金額から神戸クリスタルホール+グリーンヒルホテル神戸のケータリングを進めることになった。
- 8) その他
 誕生祝いプレゼント
 ワイズ物品にはスプーン・フォーク以外に良いものが見当たらないので、次の妙案が出来るまでは現行を続ける。
 プリテンの表紙ワイズマークを新しいロゴに切り替える。
 次期六甲部日程及び六甲部部会については検討されたが未決定。(鈴木記)

<折りづるラン 2013 視察 記録>

2013年3月25日~29日、4泊5日(うち車中2泊)で東北へ出かけました。今回の同行者は山崎ワズとそのお孫さん(マゴメツ)山田ひかりさん。中学卒業記念に海外旅行ではなく、東日本被災地訪問を選ばれたのです。若い人の感性で見つめてほしい被災地でしたので、道中楽しみ。

26日は名取市関上地区、仙台市 YMCA、石巻市内



を見学。午後は渡波仮設第2団地で語らいの場をもちました。被災当時のこと、今のらしのこと、さまざまなお話を伺いました。自宅再建の道がなかなか見いだせない。仮設ぐらしでの健康が心配。それでも協力して明るく生活している



と、さまざまなお話を伺いました。自宅再建の道がなかなか見いだせない。仮設ぐらしでの健康が心配。それでも協力して明るく生活している



と、さまざまなお話を伺いました。自宅再建の道がなかなか見いだせない。仮設ぐらしでの健康が心配。それでも協力して明るく生活している



とのことでした。

27日は牡鹿半島を縦断、女川町を経て南三陸町、気仙沼へ到りました。午後は気仙沼市立松岩小学校学童保育

の子どもたちと歌やゲームで楽しく過ごしました。その後、市内を見学。ホテルチェックイン時、もりおかクラブの井上ワズと合流。わざわざお仕事を終えられた後、我々と同行してくださるとのこと。一緒に港のすぐそばの銭湯「亀の湯」入湯。夜は、お馴染小野寺さんとひととき楽しい会食のときをもちました。今回で3回目。何度お会いしても「気仙沼はみなさんにお世話になった。元気な気仙沼を皆さんに発信したい」と話されます。

28日は陸前高田で奇跡の一本松、希望の灯りを見学。



その後、釜石市内で宮古教会の森分牧師とお会いし、5月の折りづるランゴールのお迎えをお願いしました。その後、宮古まで足を伸ばし、盛岡 YMCA 宮古ボランティアセンターを訪問し、支援金を贈呈。その後、井上ワズの先導で盛岡南 IC まで車をかつとばし、東北道に入り帰路につきました。お預かりしたコンサートからの貴重な献金は、仙台 YMCA と盛岡 YMCA 宮古ボランティアセンターに5万円ずつ届けさせて頂きました。今回お世話になった皆さま、献金して頂いた皆さまありがとうございました。(大野ベン)

その後、釜石市内で宮古教会の森分牧師とお会いし、5月の折りづるランゴールのお迎えをお願いしました。その後、宮古まで足を伸ばし、盛岡 YMCA 宮古ボランティアセンターを訪問し、支援金を贈呈。その後、井上ワズの先導で盛岡南 IC まで車をかつとばし、東北道に入り帰路につきました。お預かりしたコンサートからの貴重な献金は、仙台 YMCA と盛岡 YMCA 宮古ボランティアセンターに5万円ずつ届けさせて頂きました。今回お世話になった皆さま、献金して頂いた皆さまありがとうございました。(大野ベン)

<「平和を創り出すコンサート」感謝報告>

2013年3月2日(土)16時~18時、日本聖公会聖ミカエル教会を会場に、心に染みる素晴らしい演奏を神戸 YMCA「Ding Dong Ringers」の皆さまから頂き、会場へ足を運んで頂いた200人以上の皆さまの絶大なるご支援によって無事開催できました。心から感謝いたします。前売りチケットの販売にはポートクラブは勿論のこと六甲部各クラブの皆さまのご協力、特に出演頂いた阿部先生をはじめとす

るハンドベル演奏の皆さま方のご協力が特に多かったことがこのコンサートを成功に導いて下さいましたし、素晴らしい会場を提供して頂いた聖ミカエル教会様には会場使用に対する感謝献金までも東日本大震災復興支援の為に捧げて頂きました。お陰様で当日のチケット販売、募金箱に応えて下さった現金全てから必要経費を差し引いた収益と献金は261,244円となりましたので、神戸YMCAと、現地の被災YMCAに対して10万円ずつ及び残りはポートクラブが支援している「大野ペンさんの折りづらん」運動に捧げることができました。以上、ご報告させていただきます。ありがとうございました。（鈴木記）

<クアラルンプールに招かれて> (2)

前号に投稿した後、任期の3ヵ月となり帰国したので、新鮮味は薄れますが続きを書くことにします。



マレーシアはイスラム教が国教です。しかし、他宗教に対しても寛大で、それぞれの宗教の大祭は国の休日となっています。クリスマス、ヒンズー教の祭り、中国の旧正月といったものです。クアラルンプールにはキリスト教の古い教会が沢山あり、観光地図には教会名と設立年が明記されています。

クアラルンプールYMCAは市の中央駅（現在改築中）の真ん前の1等地にあります。しかし、その広大な土地は政府から99年の租借で、あと53年後には返還せねばならないとのこと。また、法律でランチを作りできないなどの問題があるようです。Y'sは存在しますが、メンバーが数人で、定期的な会合は出来ていないとのこと。

去る2月23日クアラルンプールYでY'sの会があるというので出かけたのですが、そこで故成瀬西日本区理事や岡野次期アジア地域会長にお会いしたのですが、数日後成瀬理事は亡くなられたのです。

マレーシアはマレー系、中国系、インド系及びそれ



らの混血の人々から成っていて、国語はマレー語ですが英語が準公用語となっています。けれども中国語やマレー語しかわからな

いタクシー運転手もあり、タクシーに乗る前に交渉するのが当たり前となっています。また、マレーシアにはMM2H(マイ・マレーシア・セカンド・ホーム)というプログラムで来ている日本人高齢者が多くいます。日本人会も立派な会館を持ち、そこでは1日中日本語で生活できるようになっています。(写真:上:日本人駐在員の住むコンドミニウム、下:KL・YMCA) (山崎往夫)

<予告>

六甲部メネット事業として「こころのケアを考える」講習会が4月20日(土)13時~YMCAチャペルで開催されます。仙台YMCA総主事と宗方比佐子氏及び啓明学院高校生、神戸YMCAボランティアリーダー報告も。

神戸YMCA マンスリーレポート

1. 卒業式、卒園式挙行

3月にそれぞれの園、部署、プログラムで今年度の終了の時を迎えました。西宮つとがわYMCA保育園で記念すべき第1回の卒園式が行なわれました。またボランティアリーダーの感謝会など締めくくりの時を感謝と激励の気持ちをもって過ごしました。

2. 第30回タイワークキャンプ実施

タイワークキャンプが去る3月14日(木)から26日(火)まで開催され無事帰国しました。今回は6人という少ない参加者でしたが、タイ北部、メーホンソン県メーサリアン郡のファイサイスクールという村の学校にIT学習センターを建設するワークを行ないました。

3. 神戸サイコー亭、営業終了

「神戸サイコー亭」がこの3月末をもって閉店されました。ワイズ例会や会議には食事を提供していただき、皆さんに大変喜ばれました。今後は三宮会館内には食事提供の場はなくなることとなりました。

4. 春の余島、スキー、春プログラム開催へ

春休みには特別プログラムが開催されましたが、特に余島では東日本大震災で両親を失くした子どもたちのグリーンケアキャンプが、福島の子どもたちが参加したキャンプが行なわれました。それぞれに思い出に残る楽しい春であったことだと思います。

5. 今後の予定

127周年創立記念日礼拝

日時: 5月8日(水)午後6:30~8:30

場所: 神戸YMCAチャペル

メッセージ: 「神の呼びかけに応えるYMCA」

説教者: 山本俊正氏(関西学院大学宗教主事)